

体罰によらない子育てを広げよう!

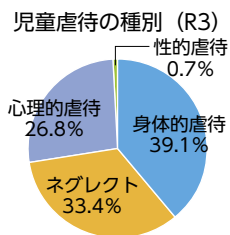
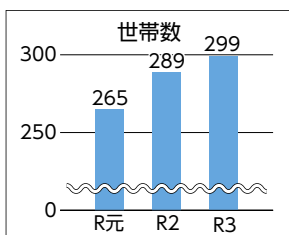
11月は児童虐待防止推進月間



■問合せ…すこやかなくらし包括支援センター (☎025-526-5623)

児童虐待は、家庭環境や経済問題のほか、育児への不安や養育者の孤立、ストレスといった要因が重なって起こると考えられています。児童虐待を防ぐには、一人一人が虐待のを知るとともに、SOSを出しやすい環境を整え、地域全体で子育て家庭を支えていくことが大切です。

上越市の児童虐待の現状



- ・児童虐待の世帯数は年々増加しています。
- ・児童虐待の種別は、身体的虐待が最も多くなっています。

それ、実は「体罰」かも…?

- ・言葉で3回注意したけど言うことを聞かないので、頬をたたいた
- ・大切なものにいたずらしたので、長時間正座させた
- ・友人を殴ってケガをさせたので、同じように子どもを殴った
- ・宿題をしなかったので、夕食を与えなかった



「体罰」などによらない子育てのポイント



「言うことを聞かない」理由を 考えてみる

- ・「保護者の気を引きたい」、「子どもなりに考えがある」、「体調が悪い」、「言われていることを子どもが理解できない」など、理由はさまざまです。
- ・「イヤだ」というのは、子どもの素直な気持ちです。こうした感情を持つこと自体はいけないことではありません。それ以上やり合わないというのも一つです。



子どもによって差が あることを理解する

- ・子どもの年齢や成長・発達の状況によって、できること、できないことがあります。
- ・子ども自身が困難を抱えているときは、それに応じたケアが必要なこともあります。

詳しくは厚生労働省の「たたかれていい子どもなんて、いないんだよ。」をご覧ください



児童虐待に関することや子育ての悩みについてご相談ください



- 「虐待かも」と思ったら、迷わずご連絡ください。相談・通告は支援の始まりです。
※相談者や通告者の情報や秘密は固く守られます。
- 「子どもをたたいてしまいそうになる」「子どもへの関わり方が分からない」など、子育てに悩んでいる人は、ご相談ください。子育てのつらさを子どもに向けないためにも、一人で抱え込まず、一緒に考えていきましょう。

相談内容	相談先	連絡先
児童虐待に関する相談、子どもの発達や生活に関する心配など	すこやかなくらし包括支援センター (福祉交流プラザ内)	☎025-526-5623 (直通) ✉sukoyaka@city.joetsu.lg.jp
児童のあらゆる問題についての相談	上越児童相談所	☎025-524-3355
子育ての相談や虐待に関する相談	全国児童相談所共通ダイヤル	☎0120-189-783 <small>いちはやく-おなやみを</small>